

## 会議情報

# 国際会議・国内学会の今後の予定

## Future Schedules of International/Domestic Conferences

日本電磁波エネルギー応用学会に集まっている国際会議・国内学会などの情報です。新型コロナウイルスの影響により日程変更やオンライン/ハイブリッド開催への変更が出ていますので、最新情報に関しては各ホームページをご確認下さい。

### <JEMEA 主催>

#### 1. 第 16 回 日本電磁波エネルギー応用学会ショートコース・シンポジウム

会期:2022 年 10 月 12-14 日 場所:オンライン開催

本年も新型コロナウイルスの影響を鑑み、オンライン開催となりました。ショートコースは 10/12(水)、シンポジウムは 10/13-14(木-金)を予定しております。皆様のご発表・ご参加を心よりお待ちしております。

<https://www.jemea.org>

### <JEMEA と関連の深い国際会議>

#### 1. The 4th Global Congress on Microwave Energy Applications (4GCMEA)

会期:2022 年 8 月 17-20 日 場所:中国・成都とオンラインのハイブリッド開催

4 年に 1 度開催のマイクロ波加熱応用に特化した国際会議。JEMEA 会員の多くも投稿・参加予定。会期が 2 年延期されましたが、2022 年 8 月でのハイブリッド開催が決まりました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

<http://campa.com.cn/>

#### 2. Materials Science and Technology (MS&T 22)

会期:2022 年 10 月 9-13 日 場所:アメリカ・ペンシルバニア州 ピッツバーグ

材料科学・材料工学系の国際会議。マイクロ波を含めた電磁波やレーザ等を用いた材料プロセッシングのセッションが組まれる予定です。現時点では現地開催となっていますが、最新情報はホームページをご確認下さい。

<https://www.matscitech.org/MST22>

### 3. 2022 Asia-Pacific Microwave Conference (APMC 2022)

会期:2022 年 11 月 29 日-12 月 2 日 場所:パシフィコ横浜とオンラインのハイブリッド開催  
アジア・太平洋各地で毎年開催されるマイクロ波技術関連の国際会議であり、電子情報通信学会が関係しています。日本での開催は 4 年に 1 度の頻度であり、2022 年はパシフィコ横浜とオンラインのハイブリッド開催となりました。なお、APMC 2022 に付設する形でマイクロウェーブ展が同時開催されます。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

<https://apmc2022.org/>

### <国内学会など>

#### 1. 第 17 回エレクトロヒートシンポジウム

会期:2022 年 11 月 1-30 日 場所:オンライン開催

(一社)日本エレクトロヒートセンター主催のシンポジウム。マイクロ波加熱を含む電磁波加熱や誘導加熱など、電気を利用した様々な加熱／冷却技術(エレクトロヒート技術)に関する最新動向、およびエレクトロヒートに関する技術・製品情報を同時に収集できる国内唯一のイベントです。昨年に引き続きオンライン開催となります(参加費無料)。

<https://www.jeh-center.org/17thEHsympo.html>

#### 2. マイクロウェーブ展(MWE 2022)

会期:2022 年 11 月 30 日-12 月 2 日 場所:パシフィコ横浜

マイクロ波技術関連の学術、産業、教育に関する国内最大級のイベント。近年のワークショップでは、マイクロ波加熱関連セッションが設立されています。MWE 2022 は、APMC 2022 に付設する形で同時開催される予定です。(MWE 2022 のみの参加の場合は参加費無料、事前登録必要)企業の皆様におかれましては、是非とも企業展示のご検討をお願い申し上げます。

<https://apmc-mwe.org/>